



Nippon Wealth Limited,
a Restricted Licence Bank



Hong Kong May 12, 2016

**Nippon Wealth Limited とマスミューチュアル・アジア保険会社は、
保険分野での業務提携を拡大いたします。**

このたび、Nippon Wealth Limited(以下NWB)およびマスミューチュアル・アジア保険会社(以下MMA)は保険商品販売の分野での両社の業務提携範囲を拡大することに合意しましたことを、ここにご報告いたします。この提携拡大により、NWBはマスミューチュアル・アジア社の優れた保険商品ラインナップの中から新たに二つの商品を追加して販売することが可能となります。

日本の国立社会保障・人口問題研究所によれば、少子高齢化を背景に日本の総人口は減少の一途をたどることが予測されています。日本の平均寿命は世界で最も高い84歳であり、高齢者の依存率は2015年時点の44.2%から2025年には51.6%へと増加し、最終的に2060年までに78.4%に達する見通しです。これは、わずか1.3人の労働者が65歳以上の高齢者一人を支えることを意味します。日本の急速な高齢化および人口減少により、国が現在保障している福祉は持続可能ではなくなる可能性があります。退職後に要する生活費の増加、重症疾患の治療費の増加という問題が個人の大きな負担となることは免れません。

NWBの中島努取締役兼CEOは次のように述べています。「人生設計をしっかりとしておくことは、良い人生を手にすることに繋がります。老後の家計負担を軽減するため、何か事が起こってしまう前に、効果的に備えを施しておくことが必要不可欠な時代となりました。しかし、日本の年金商品は、運用利回りも低く、あらかじめ設定された金額を上限に年金が支払われるものがほとんどで、想定以上の長寿に柔軟に対応できるような終身年金保険は提供されていません。また日本には公的な年金制度がありますが、これにより退職後も変わらず生活水準を保つことができる保証はありません。また、癌治療などが必要になった場合、老後の医療関連の出費は予想以上に膨らむことがあります。日本では1980年の初めから癌が主要な重症疾患であり、公益財団法人がん研究振興財団の統計からも、男女ともに実に二人に一人が一生涯のうちに癌と診断されることが明らかになっています。一方、日本の国民健康保険では全ての医療費がカバーされるわけではなく、被保険者が医療費の1~3割を負担しなければなりません。また、日本の民間の生命保険が保障する重症疾患の種類は非常に限定されているうえ、通常は被保険者が80歳になるまでの給付などと上限があるほか、日本ではこうした重症疾患保険の保険料払戻しは保証されないため、健康な人にとっては保険の掛け金は単なる掛け捨てとなってしまいます。さらには、一度でも重症疾患と医師に診断されればこうした医療保険への加入は大変難しくなることも多いのです。このような状況もあり、安心できる備えとして、日本に居住していない日本人が、その機会を活かして、退職後のプランおよび医療保険で、海外の保険サービスを利用することも増えているのです。」

マスミューチュアル・アジアのJeanne Sau シニア・バイスプレジデントおよびチーフ・マーケティングオフィサーは次のとおり述べています。「私たちは正確に寿命を予測したり健康を保証することはできません。しかし、安心した老後を迎えられるよう、長寿化に伴う家計のリスクに対し適切かつプロアクティブに取り組むことはできます。『任意の保険加入』は世銀が提唱する『Multi-Pillar Retirement System』の主要項目のうちのひとつにもなっていますが、終身年金保険のメリットは期間限定されることなく毎月の保険金給付が保証される点であり、『長生き』により発生する家計のリスクに備える理想的な解決策といえます。退職後の生活費のセーフティーネットの中核として、保険収入が全体の老後資金の最低30%ほどになるような保険年金プランを利用することが推奨されています。さらに、包括的な重症疾患保険に加入しておくことで、収入が途絶える老後も家計の重い負担を軽減することができます。



Nippon Wealth Limited,
a Restricted Licence Bank



Hong Kong May 12, 2016

今回の保険商品に関する銀行窓販の提携範囲拡大を機に、NWB は MMA の 2 つのフラッグシップ商品 ‘Prime Wealth Saver’ と ‘Prime Health Extra Saver’ の販売を開始します。 ‘Prime Wealth Saver’ は、潜在的にリターンを大きく狙える点が魅力で、長期の元本保証と支払い方法の高い柔軟性があり、保険契約者が解約返戻金を一生涯年金が支払われる終身年金に切り替えることを可能にする業界でもユニークな生涯保険オプションがつけられています。MMA の同商品は、ベンチマーク・ウェルス・マネジメント・アワードにおいて、「ブルームバーグ・ビジネスウィーク・ファイナンシャルアワードおよび退職後商品における達成者」の「優秀賞：老後プラン」を受賞しました。

“Prime Health Extra Saver” は早期疾患から重症疾患までを幅広くカバーする包括的な疾病保障保険であり、116 もの重症疾患を対象に、最大で保険金額の 700% を上限に保険金が支払われる重症疾患対象の疾病保障保険です。ことに癌については、その再発率の高さを考慮し、本プランでは 5 回までの保険金給付請求と、最大で保険金額の 300% までの癌の機能を設けています。また、支払われた保険給付金が控除されることなく、支払った保険料が最大で 100% 払い戻しとなる機能も付いています。さらに、ユニバーサルライフ生命保険（死亡保障）としての延長機能も用意されています。これらの特長により、この保険は重症疾患対象の疾病保障保険カテゴリーの中で、最良の保険として賞を受けています。

NWB (Nippon Wealth Limited, a Restricted Licence Bank)

NWB は、個人投資家向けにウェルスマネージメントサービスを専ら提供する香港の金融機関です。NWB は OJBC Co. Ltd. の 100% 子会社で、新生銀行の連結対象会社でもあります。NWB はまた、香港 SFC（香港証券先物取引委員会）より Type1 と Type4 のライセンスを取得し、金融商品をわかりやすく紹介し、安心して投資ができるようウェルスマネージメントサービスを提供しています。

MassMutual Asia Ltd.

MMA は、マスミューチュアル・ファイナンシャル・グループの一員です。MMA は、香港に本拠を置き、2700 人の保険コンサルタントを有しています。MMA は、専門的なりスクマネージメントとウェルスマネージメントのソリューションを、弾力的で革新的な保険商品・退職後プラン・投資サービスとして提供しています。保険関連業務のほかには、MPF 関連商品を提供するマスミューチュアル信託会社、一般保険を扱うマスミューチュアルコンサルタント社などの、関連会社があります。

マスミューチュアル・ファイナンシャル・グループは、マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ（本社：米国マサチューセッツ）ならびにその関係会社を指す、マーケティングネームです。US\$642 billion の預かり資産、1300 万人の顧客を有するマスミューチュアル・ファイナンシャル・グループは、世界で成長を続け、様々な国に拠点をもつ国際的な金融機関です。1851 年に設立され、主要格付会社からトップレベルの評価を得ています。また、同社は米国のビジネス誌「フォーチュン」が 2014 年に発表した「世界で最も賞賛される企業」の生命保険および健康保険分野で、第 5 位にランクインしています。

以上



Nippon Wealth Limited,
a Restricted Licence Bank



Hong Kong May 12, 2016

本リリースは JOYOUS Communications 社により Nippon Wealth Limited, a Restricted Licence Bank と MassMutual Asia Ltd. のために作成されたものです。Nippon Wealth Limited, a Restricted Licence Bank の ウェブ サイト www.nipponwealth.com または MassMutual Asia 社 の ウェブ サイト www.massmutualasia.com からダウンロードすることが出来ます。追加で情報を希望される場合は、下記担当者までお問い合わせください。

Nippon Wealth Limited, a Restricted Licence Bank	立松令子	Tel: 3958 8828
MassMutual Asia Ltd.	ピーター・イップ	Tel: 2919 9579
JOYOUS Communications	クラウディア・ロー	Tel: 2560 8551